

No.2
2010.9

Kochi Gakuen College Library News

らぶっく

目次:

「らぶっく」に期待する	1
図書館のこれまで、これから....	1
使ってみよう！OPAC	2
貸出ランキング	2
図書館利用のススメ	4
開館カレンダー	4
編集後記	4

「らぶっく」に期待する

副学長 小島 一久

高知県では現在、老朽化と狭隘な県立図書館と高知市民図書館の改築を巡って県民の間で議論が巻き起こっています。現在開会中の県議会でも図書館に関する多くの質問が想定されています。高知県と高知市は県民図書館と市民図書館を同じ場所(高知市立追手前小学校の跡地)に建設するいわゆる「合築」方式で計画を進めています。この計画に対して、県立図書館と市民図書館の機能はそれぞれ異なっており、「合築」方式ではそれぞれの機能が失われるとして反対の意見が出されております。図書館の充実が県民の民度を示すバロメーターのひとつと言われておりますが、本県の図書館は残念ながら他県に比較して遅れをとっており早急な充実対策が求められております。議論の賛否はともかく、遅まきながらも県民が大きな関心を持ち議論すること自体歓迎すべきことです。

大学の図書館の充実が大学の教育研究のレベルを示す一つのバロメーターと言っても過言ではないと思います。大学の図書館は公立の図書館とは少し趣を異にしますが、大学の学部の種類、規模等に応じ、図書、学術雑誌、視聴覚資料その他教育研究上必要な資料を備えることと資料の収集、整

理を行うとともに情報の処理及び提供のシステムを整備して学術情報の提供に努めなければなりません。本学の図書館は所蔵冊数は約8万冊を超え、また学術雑誌等300誌、紀要は500誌を数え、短期大学の中では充実した部類に入るかもしれません。

ただこうした図書等を教員や学生が如何に教育研究用として活用しているかが図書館の存在価値を示すこととなります。図書館で熱心に勉学に励んでいる学生がいますがもっと数が増えて欲しいものです。その原因は、利用したい図書等がないのか、資料が古いのか、雰囲気を利用しづらいのか、それとも学生の図書館離れのせいなのか、いずれにしても本学の図書館を多くの学生が活用し存在価値が高まることによってさらに本学の教育研究のレベルアップが図れることとなります。

「らぶっく」発刊は本学図書館が変わろうとする一つの意思表示であり、その意欲を感じております。学生の皆さんや教職員の図書館への関心が大いに高まることを期待しております。



図書館のこれまで、これから

昭和42年創立の年、図書館は1号館2階北東の端の部屋でした。翌年1階に移動。その後何度か改修を重ね、廊下との壁の撤去、地階や2階への拡張、地下への螺旋階段の設置、図書等運搬用の昇降機の設置等を経て現在の974㎡の図書館となっています。

複写機、エアコン、ファクシミリ、ワープロ(目録カード作成用)、パソコンの設置と機器備品類は増えました。このパソコンは教員からの譲渡で、カタカナとアルファベットのみの表示のものでした。これを使ってDialog等や文部省学術情報センターのデータベースを利用(高知県で最初)した時代もありました。そ

の後も同センターの目録システムやLLシステムに参加(全国短大で14番目)するまでに、その機能を充実してきました。自前で作ったプログラムでの貸出返却管理を経て、1996年度には図書館管理システムも導入しました。

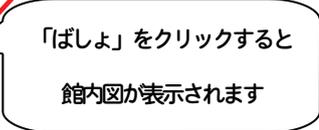
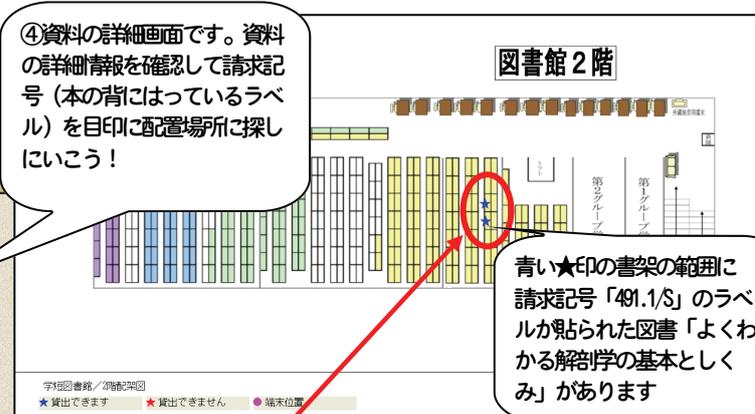
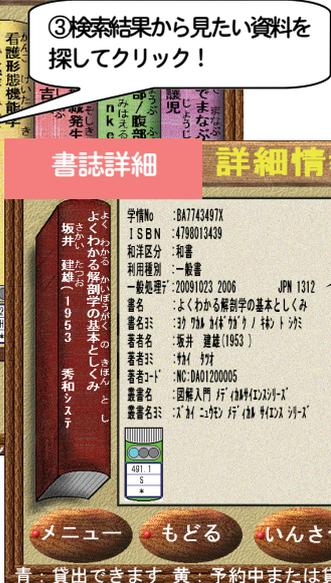
今日の大学図書館の状況は、電子的機能の整備充実(機関リポジトリ[大学等が設置する電子化された文書等の保存・提供システム]や電子ジャーナルなどの電子コンテンツの導入・整備等)や新たな学習教育支援の役割(ラーニング・コモンズ等)が話題となっています。図書館長のもと今後も機能の充実に努めます。



使ってみよう! OPAC

学短の蔵書の検索には?・・・そう、OPAC (Online Public Access Catalog: オンライン蔵書目録)です。図書館には2種類のOPACがあります。それぞれの基本的な使い方を紹介します。

パソコン
コーナー前
OPAC



先輩たちが読んでいる

貸出本



ranking!

① ドイツ語のポイント	10
① 解剖生理学	10
① 新生児にかかわる人のための小児栄養学	10
④ 臨床検査技師国家試験問題集	8
④ 解剖学	8
④ 坂本廣子の台所育児	8
⑦ 幼稚園教員採用試験	7
⑦ 医学領域における臨床検査学入門	7
⑦ 管理栄養士国家試験完全攻略 ○×チェック実践40	7
⑦ 小児保健	7

① カスピアン王子のつづえ	15
② ライオンと魔女	8
③ 実習に役立つ表現遊び	6
④ ふしぎの国のアリス	5
④ こどものうたピアノ伴奏ベスト100	5
⑥ あなたはただあれ	4
⑥ そらいろのたね	4
⑥ 14ひきのピクニック	4
⑥ ちびゴリラのちびちび	4
⑥ てぶくろ	4

① 新染色法のすべて	70
② 病理学/病理組織細胞学	57
③ 臨床免疫学	55
④ 臨床検査総論	45
⑤ 臨床化学	43
⑥ 臨床血液学	34
⑦ 臨床生理学	30
⑧ 染色法	28
⑨ 微生物学	27
⑩ 実践:病理組織細胞染色法カラー図鑑	21

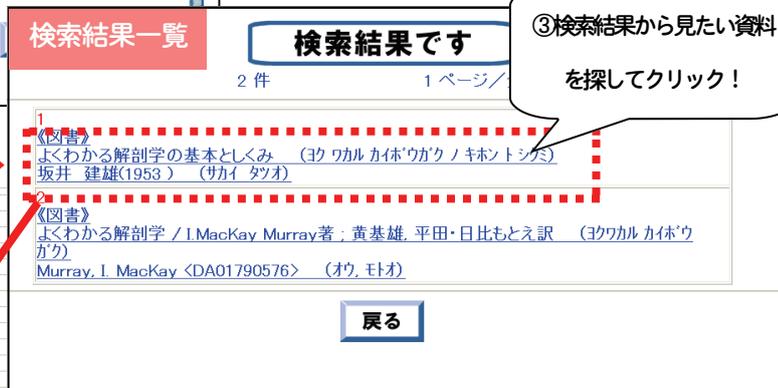
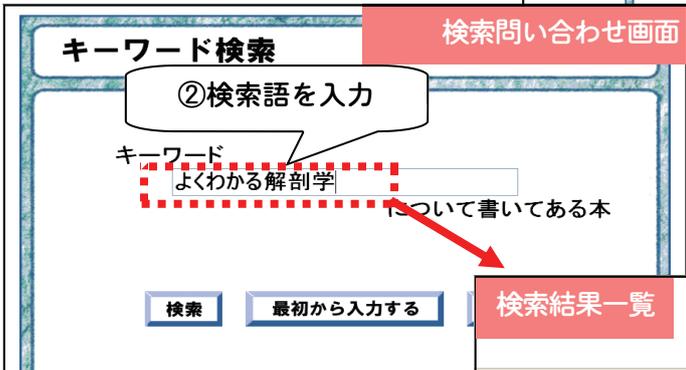
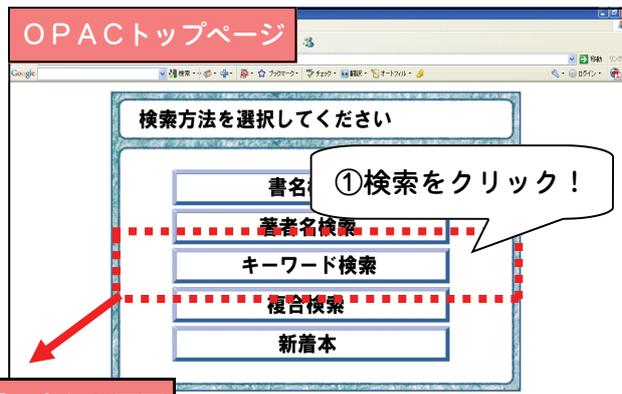
生活科学学科

幼児保育学科

医療衛生学科
医療検査専攻

各階および 学内LANの OPAC

各階の階段付近と学内LANのOPACは配架場所は表示されませんが、学内LANにつながっていれば、どこからでも検索できます。URLは <http://192.168.21.181/schoolilis/> です。図書館のホームページにはリンクしているアイコンがあります。



※数字は貸出回数です 2009年度(2009年4月1日~2010年3月31日)

① 骨内インプラントの限界と可能性	2
① アンパシマンとへんしんカード	2
① みるみる理解できる図解スタッフ向けインプラント入門	2
④ 歯周治療	1
④ 歯科インプラントに強くなる本	1
④ 現場ですぐ使える新領域別ガイド集	1
④ 保育のイラスト・デザイン集	1
④ 幼児指導のための折り紙集	1
④ 歯は抜くな	1
④ インプラントで安心	1

① New疾患別看護過程の展開	12
② 日本看護学会論文集老年看護	10
③ 解剖生理学	9
③ 解剖生理学	9
③ 治療法概説	9
③ 看護技術講座・演習ノート下巻	9
⑦ かんごろ	8
⑧ この1冊で合格! 看護師頻出過去問題集	7
⑧ 看護師・看護学生のためのビューブック	7
⑧ ビューブック×なぜ?どうして? 対応表	7

① 臨床検査データブック	12
② 最新臨床検査項目辞典	11
③ ジーニアス英和辞典	9
③ 臨床検査技師国家試験問題集	9
⑤ 臨床検査・診断ハンドブック	8
⑤ 医学領域における臨床検査学入門	8
⑦ ポケット医学英和辞典	7
⑧ 最強の一般常識: 超頻出! 最重要!!	7
⑨ 就職論文の参考書	5
⑩ 最新臨床検査項目辞典	5

医療衛生学科
歯科衛生専攻

看護学科

専攻科
応用生命科学専攻

図書館利用のススメ(学生編)

皆さん、図書館を利用していますか？今回は学生の皆さんに図書館の利用法について教えてもらいました。あなたが図書館を利用するヒントになれば幸いです。

私が主に図書館を利用するのは論文の検索やコピー及び単行本の借用などです。中でも特に卒業研究を行うにあたって他の研究者の行った研究を知るべく論文を読むことは欠かせません。自分の研究分野で過去に行われた研究、現在の最先端の研究を調べるには論文を読むしかありません。自分の研究分野でどのような研究が行われているのかを知ることは逆にどのような点において自分の研究の独自性が強調され得るかを知ることになります。論文を読み分野に対する深い知識を持ち広い視野で持って自分の研究を眺められるようにすることは非常に重要なことであると思います。

文献調査の方法には、図書室で調査、JDream II やCiNii 等データベースを利用した論文や記事等の検索、インターネット検索の3つがあります。特に図書館のパソコンを使ってデータベースから論文を検索できることにより、最先端の研究や過去に行われた研究を知ることができます。私は論文を調べた後、蔵書検索をして自分の研究分野の文献を手に入れています。このように、図書館は私にとって卒業研究の為に非常に役立っています。

卒業研究は1年という限られた時間の中で行われます。この限られた時間を有効に使う為には図書館やインターネットをうまく活用できることが卒業研究を完成させる為には必須です。私はこれからも図書館を十分に活用して、卒業研究をさらに深め、進めていこうと思っています。

専攻科応用生命科学専攻 熊澤莉那

我が家には、小さい子供がいるので、家では落ち着いて勉強することができません。そのため、私にとって図書館は日々の学習に欠かせないものです。私は、レポートや資料の作成の際によくパソコンを使いますが、パソコン室より図書館のパソコンを使う機会が圧倒的に多いです。インターネットで調べることがありますが、内容の正確さという点で参考図書で調べる必要があることが多く、図書館ならば参考図書がすぐ近くに豊富にあつて、調べたい時にすぐに調べることができるのが、図書館を利用している最大の理由です。

また、私は小学生の頃から、図書館が好きでよく図書館に行っていました。今でも図書館の雰囲気は好きで、落ち着いて学習に取り組むことができます。ちょっと一休みという時には、どんな本があるか眺めてまわるのも、図書館で勉強する楽しみの一つです。

さらに、学習のための利用だけでなく、レシピの本や子供の遊びや歌の本など、日常生活に役立つ本を借りることも多いです。お菓子の本(眺めて楽しむだけのことが多いですが)など、自分の楽しみのために借りることもよくあります。

このように、私は様々な面で図書館を活用させてもらっています。図書館にはいろいろな本がそろっていて、とても便利です。皆さんの好きな本、必要な本もきっとあると思います。皆さんも、自分なりの図書館の活用の仕方を見つけて、普段から図書館を利用することをお勧めします。

生活科学学科2年 野口元子

開館時間のお知らせ

2010年 10月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2010年 11月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

無印は8:30~18:00、■は8:30~17:00、■は休館です

※10月22日(金)25日(月)は学園祭準備・片付のため休講になりますので17:00で閉館します。

編集後記

らぶっく 第2号をお届けします。
今回は小島一久副学長に寄稿していただきました。また、編集委員より「図書館を利用している学生さんの声が聞きたい」と意見があり、生活科学学科の野口元子さん、専攻科応用生命科学専攻の熊澤莉那さんにそれぞれ寄稿していただきました。本当にありがとうございました。
次号は11月30日発行予定です。みなさんの「らぶっく」に関するご意見・ご感想をお待ちしております。



ホームページもご覧下さい
<http://www.kochi-gc.ac.jp/toshokan/>